大森第四小

令和７年度
９月号　学校だより　No.５
令和７年９月１日発行
大田区立大森第四小学校
校長　長町　正弘
大森南三丁目１８番２６号
Tel 03（3741）4265
http://oomoridai4-es.ota-school.ed.jp/

「知性」をはぐくむ教育の実践

校長　長町　正弘

今年も暑い夏でした。ここ数年の「猛暑」により近い将来この言葉自体がなくなるかもしれないと個人的には感じています。ある自治体では、２学期のスタートを１週間遅らせ９月１日にしたとのこと、皆様の「夏」はいかがでしたでしょうか。また、PTA、わかばの会、スクールサポート大四、地域の皆様方にはこどもたちのために様々な行事を実施していただきました。この場をお借りして御礼申し上げます。

さて、先日最新の教育事情について学ぶセミナーに参加しました。高等学校の教員が主な対象なのですが、教育の連続性を考えたときに小学校にも通じるものがあると思い、毎年のように参加しているものです。その中に「知能」と「知性」の違いについて触れられている箇所があり、「知能」は答えのある『問い』に対して、時間をかけずに正しいとされる答えを導き出す能力、一方「知性」は答えのない『問い』の答え（最適解）を探し続ける能力と定義されておりました。

今日私たちの身近にはAIが存在し、前者についてはまさに彼らの得意とする分野でありましょう。しかし、後者には自ら多面的多角的に考え、他者と議論しながらあるべき方向を模索していく能力が必要であり、現在のAI技術にはできないことと考えます。「おおたの未来づくり科」をはじめ、校内研究を核として実践している探究的な学びこそが「知性」をはぐくむ道であると確信し、会場を後にしたところです。

２学期におきましても、一斉型の授業を残しつつ、個別最適かつ対話的協働的な学びを目指し教育活動を進めてまいります。引き続きよろしくお願い申し上げます。

9月の生活目標
「安全な生活をしよう」

生活指導部

夏休みが終わり、２学期がスタートしました。閑散としていた学校に、元気なこどもたちの声が戻ってきました。

長い休み明けは学校生活のリズムを取り戻すのに時間がかかる場合もあります。こどもたちが安全で安心して、２学期のスタートが切れるように支援していきます。よろしくお願いいたします。

保健目標
「手当の方法を学ぼう」

傷口の汚れを洗って保護をする、冷やして安静にする、鼻血は小鼻をつまみ止血する等、自分達でできる手当ての方法を知りましょう。

給食目標
「食後は休養をとろう」

食べ終わってすぐに動くと、食べ物の消化がうまくいかなくなり、お腹が痛くなることや、気持ち悪くなることがあります。胃に負担をかけないために、食後すぐに激しい運動をしないように心掛けましょう。

夏休み作品展、保護者会、学校公開日

教務部

①夏休み作品展について　こどもたちの作品を展示いたします。
９月８日（月）から１２日（金）まで（午後３時１５分から午後４時３０分）
２階：１・２年、３階：３・４年、４階：５・６年の学年集会室に展示します。

②保護者会について　※保護者会のある学年は、５校時のみ授業公開します。
（１）４・５・６年
９月１１日（木）午後２時３０分～各教室　※５年生のみ移動教室説明会あり
（２）１・２・３年
９月１２日（金）午後２時３０分～各教室

③学校公開について　（別途お便り配布します。）
９月１９日（金）及び２０日（土）（午前：学校公開　午後：大四小まつり）

第１回大四算数検定

算数部

今年も全学年を対象に「大四算数検定」を実施します。検定は年に２回実施し、１回目は２学期９月第１～２週、２回目は３学期１月第１週に行います。（１年生は１月の１回のみ。）算数は積み上げが大切な教科です。検定を通して、こどもたちが学習した内容をどれだけ理解しているか確認し、成果と課題を明確にして、今後の学力向上のための指導に役立ててまいります。

大四の窓

３年担任

『３年生、次のステージへ』

４月に新しい教室でスタートした３年生も、１学期を通して、すっかり中学年らしい表情へと変わってきました。総合的な学習の時間では、「朝ごはん」や「健康」について自分で調べ、友達と話し合う活動を行いました。夏休みでは、こどもたちが考えた献立を一緒に調理する課題にご協力いただき、ありがとうございました。また、社会科や理科といった新しい教科にも前向きに取り組み、新しい発見に目を輝かせていました。

２学期は、学習内容も活動の幅もより広がっていきます。社会科見学や学芸会などの行事を通して、友達と協力しながら、達成感や充実感を味わえるよう支援していきたいと思います。